

せいしんがい報

2021年1月1日 第127号

注目記事

- ◆1～4ページ 新年の挨拶・第1期中長期計画2020・新人紹介
ふじみの園ミニフェスティバル
やしおみ荘内お買い物
季節の商品が登場・さつまいもほり
認定NPO法人難民を助ける会
- ◆5ページ
- ◆6ページ

法人本部
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切12-1
☎(0246) 74-1551 ㊟(0246) 74-1561

救護施設やしおみ荘
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 89-3333 ㊟(0246) 89-3334

指定障害者支援施設ふじみの園・ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384-1
☎(0246) 89-3400 ㊟(0246) 89-3454

グループホーム レジデンスなごそ
メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりきり、コーポおかのな

就労継続支援B型ワークセンターしおさい
〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 73-2077 ㊟(0246) 73-2078

就労継続支援B型天真庵
〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎(0246) 77-2033 ㊟(0246) 77-2733

障害児通所支援第2チャーム・日中一時支援第2チャーム
〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町鶴巻45-2
☎(0246) 84-6882 ㊟(0246) 84-6883

障害児通所支援みよん・日中一時支援みよん
〒974-8261 福島県いわき市植田町林内11-1
☎(0246) 85-5720 ㊟(0246) 85-5721

ハーモニセンター
〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町19-10

・指定特定相談事業所せんとらる
☎(0246) 38-3520 ㊟(0246) 38-3521

・就労移行支援・就労継続支援B型支援虹のかけはし
☎(0246) 73-0111 ㊟(0246) 73-0112

・障害児通所支援チャーム・日中一時支援チャーム
☎(0246) 73-2033 ㊟(0246) 73-2034



謹賀新年



社会福祉法人 誠心会 理事長 松崎 有一

明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、また、多くの皆様に支えられ、無事新年を迎える事ができました。これも一重に、地域の皆様、法人に関係する方など、多くの皆様方からのご支援の賜物と思っております。どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年は世界でも多くのできごとがありました。新型コロナウイルスの感染拡大で、世界保健機関はパンデミックを表明し、我が国もそれに漏れることなく感染拡大し、4月には緊急事態宣言が出され、7月から開催予定であった東京オリンピック・パラリンピックが延期になってしまいました。また、アメリカにおいては、4年に一度の大統領選挙がありました。共和党から民主党政権バイデン新大統領へと大きく政策が変わりそうであり、それに伴って地球温暖化対策へと舵を切る方向となり、世界もアメリカに続いてその対策に焦点を当て始めています。さらに、英国がEUを離脱。中国においては香港で国家安全維持法が施行され、香港の民主主義体制が崩壊しようとしているなどの多くのニュースが流れました。一方、日本においては、安倍首相が持病悪化により辞任し、菅首相が誕生し新内閣が発足されました。しかし、新型コロナウイルスによる経済に対する影響は

大きく響き、飲食店の倒産や大企業によるボーナスのカット、非正規雇用労働者の失業など、多くの国民のこれまでの生活を一変させる、非常に不安定な一年となりました。

さらに、福祉に目を向けてみると、全世代型社会保障検討会議では、高齢者だけではなく子供たち、子育て世代、現役世代まで広く支えていくため、年金、労働、医療、介護、少子化対策など社会保障全体にわたる持続可能な改革を検討されました。基本的には全ての世代が安心できる社会保障制度を構築し、次の世代に引き継いでいくということです。これには団塊世代も少しでも多くの方が「支える側」として活躍し、能力に応じた負担が必要とされ、高齢者医療の見直しも含まれています。そして、本年は、介護報酬・障害者福祉サービスの改定の年となり、0.56%プラス改定と報道されております。これらは法人経営にどのような影響を及ぼすのか、原案が示されなければ方針が決定できないところです。しかし、昨年は当法人の中長期計画を決定しました。それに沿いながら、「創造・挑戦そして調和」を目指し、法人経営に携わって参りますので、旧年以上のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



新年のごあいさつ



救護施設 やしおみ荘

施設長 渡邊 誠二郎

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、ご利用者様やご家族様そして地域の皆様より、暖かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

当法人では、『創造・挑戦そして調和』という法人理念のもと、利用者様や家族様そして地域の皆様から安全で安心できる、そして信頼される施設作りを目標に、職員一同一丸となって努力してまいりました。これもひとえに、地域住民、各関係機関等の皆様の御理解と御協力があったからこそ継続できたものと深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、やしおみ荘におきましても新型コロナウイルス問題の対応に追われた1年となりました。新型コロナウイルス感染予防対策を最優先とさせていただいたこともあり、事業の一部を変更せざるをえなくなりました。そのため、当初予定しておりました旅行や秋祭り等については残念ながら中止となってしまいました。利用者様が町に出る機会等楽しめる機会が減ったこともあり、利用者様と話し合い、スポーツ大会、食事会などストレスをためないよう工夫し支援にあたりました。今年もしばらくはコロナ禍にあることが想定されることから、今後も利用者様と話し合い、安心と満足度の両立を図りながら、この難局を乗り越えていきたいと考えております。

今年は当面は安心できない状況が続くかとは思いますが、秋祭りなどを通して地域の皆様と交流を深め、笑顔で過ごせる機会が多く持てることを願っております。また、今後とも地域移行支援や生活困窮者支援等、社会や個人のニーズに即した支援を心がけ、地域に愛される施設となっていけるよう今後とも努力してまいりたいと思っております。

本年もご利用者、ご家族、そして地域の皆様

方の変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。皆様におかれましても、今年が良き年になりますように、ご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

障害者支援施設 ふじみの園

施設長 櫛田 節子

新年明けましておめでとうございます。

旧年中はご利用者様、ご家族様をはじめ、地域の皆様、各関係機関の皆様の多大なるご支援ご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、入所者様第一に感染拡大防止に職員一同取り組んで参りました。感染防止対策は今後も続くと思われませんが、コロナ禍において、安心、安全なより良いサービスを提供するにはどうすれば良いのか、ご利用者様の要望を含め少しでも出来る事を模索しながら進んでいきたいと考えております。

一日でも早く、穏やかで活気に満ちた日常に戻れますよう、新型コロナウイルスの終息を願い、皆様方のご多幸を祈念いたしますとともに、本年もご利用者様のより良い支援に向けて精進して参りますのでご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

共同生活援助

管理者 永沼 憲一

皆様、明けましておめでとうございます。利用者様、ご家族様、地域の皆様、福祉に係わる皆様には、健やかに新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。また、日頃より私共の福祉活動に対しまして多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

冒頭月並みの挨拶となってしまいましたが、昨年は言わば「コロナ一色」の一年であり、その感染拡大の収束の目途も立たぬままに令和3年への突入、不安な年の幕開けというのが正直

な所かと思えます。

そしてこの傾向はほぼ間違いなく、今後も継続されるでしょう。

当グループホームにおきましても、集団生活であることを踏まえ、一人の感染者も出せない状況であります。利用者様にも日々基本的な感染防止対策のお話をさせて頂き、帰省先であるご家族の皆様にも極力不要不急の外出をお控えいただきますようお願いいたしている所です。

このような中、私共グループホーム職員一同、新たな年に襟を正し、何とかこの時期を乗り切り、安心して暮らせるホームを目指していきたいと考えておりますので、本年も皆様のご支援の程、よろしくお願いいたします。

障害児通所支援

チャーむ・第2チャーむ・みによん

管理者 小宅 幸恵

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るい、これまでに経験したことのないような生活の変化を余儀なくされました。事業所運営においても例外ではなく、予定していた屋外活動の多くが実施できず、利用者及び保護者の皆様にも大変ご迷惑をおかけいたしました。一人の感染者も出すことなく、サービス提供を続けられたことは幸いだと感じております。

まだ、コロナ禍ではありますが、何が利用者様にとってより良いサービスなのかを探求しながら、精一杯の心のこもったサービスを提供したいと考えております。保護者の皆様及び関係各位の皆様には、倍旧のご協力とご鞭撻をお願いいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

今年は丑年です。「牛の歩みも千里」ということわざのように、焦らずに一步一步、利用者様とともに成長できる年にして参ります。

就労移行支援・就労継続支援B型

虹のかけはし

就労継続支援B型

ワークセンターしおさい、天真庵

管理者 木村 大

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

利用者様、ご家族様、関係機関の皆様、そして地域の皆様には、常日頃より格別のご理解とご協力を賜っておりますことを深く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で感染拡大を防ぐべく、国から新しい生活様式の実践例が示されました。それに伴い私たちの生活は様々な制限を受けつつ、未だ謎の多いウイルスに不安を感じながら日々を過ごしています。その様な状況下、外で販売する機会が多い就労系事業所でも常に感染症予防対策に気を配りながらも元気に活動させていただいております。

暗い話題が多い中、「鬼滅の刃」がマンガ・アニメ・映画でも大ヒットし、突然の社会的ブームを巻き起こしました。主人公の竈門炭次郎(かまどたんじろう)が鬼を退治する話ですが、何があっても炭次郎は「(自分に)頑張れ」「他にも方法があるはず」と言い決して諦めません。また登場人物それぞれの背景に魅力あるストーリーがある事も人気の一つかもしれません。今の福祉の現場を連想して想いを重ねてしまう方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

今年も先の見えない中、不安と共に事業所を運営していく状況がしばらく続く予想されます。不測の事態が起きてしまった時でも、炭次郎の諦めない心と劇中の名言「心を燃やせ」を合言葉に、利用者様・職員それぞれのストーリーが充実したものとなるよう、一丸となって邁進する所存ですので、本年も皆様のご支援ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

相談支援事業所

せんとらる

管理者 七木田 俊介

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様より暖かいご支援ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症の状況により大変な一年でした。前回の新年のあいさつの記事を考えていた頃は、日本でのラグビーワールドカップが無事成功に終わり、次は

東京でのオリンピックだと期待に胸を膨らませていたと思いますが、生活は一変してしまいました。今年の新語・流行語大賞も「3密」や「アベノマスク」、「GoToキャンペーン」など、新型コロナウイルスに関連する言葉が多くあり、新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスで終わった一年でした。

コロナ禍において医療・介護・福祉従事者は「エッセンシャルワーカー」として注目されるようになり、せんとらるも緊急事態宣言下においても業務を継続してまいりましたが、「ソーシャルディスタンス」を意識した面接や「Zoom」などを活用したオンラインでの業務の検討などにより感染拡大防止を図りながら、相談支援の

在り方や業務の見直しについても考えさせられる一年となりました。

来年はどのような一年になるのかは想像ができませんが、新型コロナウイルスに負けず、利用者が望む生活を実現していくためのお手伝いができるよう、伴走者としての支援を目指していきたいと考えております。

本年も皆様のご支援ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。



第1期中長期計画2020 5つのビジョンについて ～その2～

前回10月号より、私たち誠心会の新たな法人理念「創造・挑戦そして調和」に基づいた5つのビジョンについて、各ビジョンごとに内容を掲載しています。今回はその2回目になります。ご一読いただければ幸いです。

2回目はビジョンⅡ「私たちは正受不受の精神で未知なる事にも果敢にチャレンジします(福祉×innovation)」1.利用者の工賃アップ 及び 2.社会資源の整備・開発です。

1. 利用者の工賃アップ

長期ビジョン	・就労支援事業会計の黒字化を目指します。
--------	----------------------

2. 社会資源の整備・開発

長期ビジョン	・社会福祉法人の役割として共生社会の実現に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進を行うため、地域と密着できる施設整備を目指します。
--------	--



新人職員紹介



小野 那奈栄 (事務)

(法人本部)

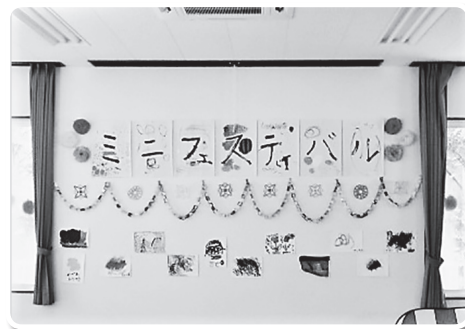
9月1日より採用となりました。

不慣れなことが多く、戸惑う部分もありますが、1日でも早く仕事を覚えていきたいと思ひます。ご指導の程、よろしくお願いしします。

ミニフェスティバル

ふじみの園

毎年9月に開催していた「ふじみの森フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症対策により中止となりましたが、利用者の皆さんに少しでもフェスティバル気分を味わってもらいたい、楽しんでもらいたいと考え、10月2日(金)に「ふじみの園ミニフェスティバル」を開催しました。市内のボランティア団体「ラ・エトワール」さんに出演を依頼し、当日は5名でのグループサウンズで、利用者の年代に合った歌謡曲や演歌の演奏に、歌って踊ってライブは大いに盛り上がりしました。そして一番の楽しみである模擬店は規模を縮小したものの、人気メニューの焼きそば、たこ焼き、フランクフルト等を用意し、いつもの様に食券も作り、模擬店風の演出をしながら食べてもらいました。来年は青空の下、地域の皆様と共に楽しめそうです。



マルト荘内買い物

やしおみ荘

10月7日(水)と14日(水)の2日間に渡り、マルトファミリー中岡店様のご協力により、荘内で買い物を行いました。例年は普段遠出の買い物が難しい高齢者の方を対象にしておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、毎年楽しみにしている平のイオン等への外出に加えて、植田・湯本のスーパーへの外出もままならない状況となったことから、今回は利用者の方の中で希望された方を対象とし、ほぼ全員が参加しました。

事前に職員と購入したい物について相談したり、実際に店員の方に衣類の好きな色や型等があるかを確認・相談したりと、当日を迎えるまでワクワクしながら過ごしました。

当日、やしおみ荘の体育館内にまるで本当のお店のようにたくさんの衣類や一部の日用品を並べて頂き、利用者もその様子を見てとても嬉しそうな表情で、「こういうのが欲しかった」「これ似合うかな」とゆっくりと買い物を楽しんでいました。感染予防対策として、扉を開放して換気を行ない、3～4人ずつの少人数で買い物をしました。2日間に分けて行い、衣類も男性用と女性用に準備して頂く事でより多くの商品を目にすることができ、いつの間にか買い物カゴが一杯になっている利用者もいました。

新型コロナウイルス感染症による混乱の中で、なかなか思ったように買い物ができない状況だった利用者も、マルトファミリー中岡店様のおかげで、とても充実した楽しい時間を過ごすことができました。私達職員もたくさんの笑顔を見る事ができ、とても嬉しく思いました。本当にありがとうございました。



季節商品が登場しました!!

虹のかけはし

寒さを肌で感じる季節になりました。
虹のかけはしでも季節限定の商品「チキングラタンパン」が登場しました。
濃厚なホワイトソースにゴロッとチキンが入っています。4月末までの販売となりますので、是非一度お試しください。ホームページでも随時更新していきます。

TEL:0246-73-0111



さつまいも堀り

みによん

10月31日(土)天候にも恵まれ、待ちに待ったさつまいも堀りに行ってきました。

職員からお借りしている芋畑で一生懸命ツルを取り、土から少し顔を出していたさつまいもに大興奮。

早速、手やシャベルで土を掘ってかき出し、「おっきいのとれた～」と見せてくれました。力一杯ツルを引っ張っぱり、夢中でさつまいも堀りを楽しんでいました。

おやつには収穫したさつまいもを蒸かし、皆で美味しく頂きました。



助成金ありがとうございました

虹のかけはし

この度、認定NPO法人AARJapan「難民を助ける会」様より、パン作業テーブル3台188,000円の助成を受けました。虹のかけはしでは利用される方の増加に伴い、パン

作業テーブルの増設を考えていました。新しく環境が整った事で、一層美味しいパン作りに取り組みそうです。ありがとうございました。



寄付を頂いた方

佐藤 淳一 様(佐藤理容所 様)

編集後記

昨年は新型コロナウイルス感染による世界各国での感染拡大の影響で、自粛生活や新しい生活様式の取り入れを求められました。感染拡大の終息が見えないままの年明けとなりましたが、延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが今年開催される予定です。無事開催され、世界各国が明るく元気になるよう、今後も一人ひとりが感染予防に努めましょう。インフルエンザ、感染性胃腸炎も流行の時期です。しっかり食べてしっかり睡眠をとり、体調管理に気を付けてお過ごし下さい。